

こんなお庭が にわ あったらいいな

第1回(2010年度) こども みどりのもり 作品コンクール 作品集



こんなお庭が あったらいいな

もくじ

はじめに・・・3ページ

審査員特別賞作品しんさ いんとくべつしょうさくひん・・・8ページ

入賞作品にゅうしょうさくひん・・・14ページ

お父さん、お母さんへとう かあ・・・57ページ

審査員よりしんさいん・・・58ページ

コラム・・・60ページ

協賛企業の紹介きょうさん きぎょう しょうかい・・・61ページ

こんなお庭があったらいいな
第1回（2010年度）こどもみどりのもり作品コンクール 作品展

◎会期＝2011年4月2日（土）、4月3日（日）

◎会場＝青森市森林博物館 〒038-0012 青森市柳川2丁目4番37号

あおもりのみんな、
みどりの作品さくひんをつくってくれて
ありがとう。

ぼくは、あおもりのお庭にわやさんです。



ボクが^{こども}子供のころ^す住んでいたおうちには、
^{ちい}小さな^{にわ}お庭があったんだ。

そこは、^{ひあ}日当たりが悪くて^{わる}暗く^{くら}暗い^{にわ}お庭だった。

モサモサとして^きケムシがいそうな
^{ちかよ}近寄りたくない^き木もあった^きっけ。

ジメジメとしていて、いつも^{みず}水たまりができていた。

そのお庭で、^{ちい}小さなボクはいつも^{たんけん}探検をしていたんだ。

^{むし}虫を^{つか}捕まえたり、^{はな}花の^すミツを吸ったり、
^{みず}水たまりで^{どろ}泥んこになったり。

となりではお母さんが^{かあ}チューリップを^う植えたり、
せんたくものを^ほ干したりしていた。

とってもなつかしい^{むかし}昔のおはなし。

いまボクは^{にわ}お庭を作る^{つく}しごとをしている。



「ちきゅうおんだんか」って知ってる？
みんなが住む地球は、いまとっても苦しんでいる。

ボクたちがくらしのなかで出している
「にさんかたんそ」がどんどんふえていて、
地球の温度があがってきているからなんだ。

そして木や花には、「にさんかたんそ」を吸いこんで
地球の苦しみをやわらげてあげる力があるんだよ。



だから、みんなが木や花をたくさん植えてくれたら、
きっと地球もよろこぶと思うんだ。

そして、そんな木や花のことを考えてほしくて、
今回みんなにお庭の作品を作ってもらいました。

こんなお庭がいっぱいふえたらどんなにすごいだろう。
みんなの住むあおもりが、いつかそんなまちになったらうれしいね。



こんなお庭が あったらいいな

〈審査員特別賞作品〉



●凡例

「作品名」

なまえ（年齢／学年）

どんな気持ちで作品をつくったか

順不同／敬称略

わたしのお庭

春になったら
友だちともっと仲良くなれるよう
友情の花の種をまこう
夏になったら
仕事でつかれてるお父さんのために
すずしい木かげを
作ってあげよう。
秋になったら
庭の木に実った果物や
畑からとれた野菜を使って
お母さんといっしょに
料理をしよう。
冬になったら
天使の羽のような雪を
みんなの心に届けるために
空からしずかにふらせよう。
そんなお庭を
わたしは作りたいと思う。

詩「わたしのお庭」

蝦名 明日香（11）

家族でゆったり落ちつける庭

選んだ人 ●平澤英輔（お庭やさん）



「僕のくつろぎの庭」

山館 草太 (12)

僕は鳥と紅茶が好きで、紅茶を飲みながら鳥を観賞してくつろげる庭が良かったので、この庭を描きました。

植物は好きなものを植えています。砂利の代わりに県産のホタテの貝がらをしています。

車庫上のソーラーパネルで発電して下の電気自動車を充電しています。将来こんな庭をつくりたいです。

選んだ人 ● 阿部伸二 (イラストレーターさん)



「くものうえのおにわ」

池野 碧 (4)

空にうかんで、住んでみたいなあ〜。りんご大好き！！

お庭にりんごの木があればいいなあ〜。

選んだ人 ● 庄子結香 (グラフィック・デザイナーさん)



「わたしのあたらしいおしろ」

おくやのあ (6)

今 新しいうち、おへやを作っており、自分のうち、へや エレベーター
ハートのでんき たくさんのひろいにわ かわいいどうぶつ えんとつから出るきれいなくもなど、
これからのきたいやしあわせなきもちで かいていたようです。

選んだ人 ●大寺 和美 (大工さん)



「なすパーティー」

山本 薫慶 (8)

おいしいなすがそだつように

選んだ人 ●田邊 慎一郎 (コックさん)

こんなお庭が あったらいいな

〈入賞作品〉



みらいのにな

ぼくのうちには、にわがありません。だ
どひろいペランダがあります。そこを空中
いえんにしたいです。

くもまでとどきそうな大きな木があつて、
一年中、花がさいて、ぼくのすきなやさ
フルーツがとれるにわがほしいな。

ドームがたのやねをつければふゆでもあ
しん。雨水をり用して、しょくぶつをそだ
たり、じどう水まききをおけば学校にい
つても大じょうぶ。

小川もながれていて、水そうでかっている
メダカと金ぎよをはなしたいな。きつと
ンボやいろんな虫、とりがあそびにくるよ。

はるは、お花見、なつは小川で水あそび。
あきは、おちばひろい。ふゆはゆきを見
ながらフルーツがり。そんなゆめのよう
なにわがあつたらいいな。

大きくなつたらほんとにつくりたいな。

作文「みらいのにな」佐藤 祐希 (7)
あふれる夢にワクワクしながら書きました。設計図も書いたの
ですが、未来の庭の話で家族中盛り上がりました。



「虫とあそべるお庭」
佐藤 陸 (小1)
本当だったらいいのになあ〜
と思ってつくりました。



「りすとっしよの
ひみつきち」
佐藤 葵 (小3)
本当にりすとっしよで子ど
もだけのひみつきちがあつ
たらいいな。



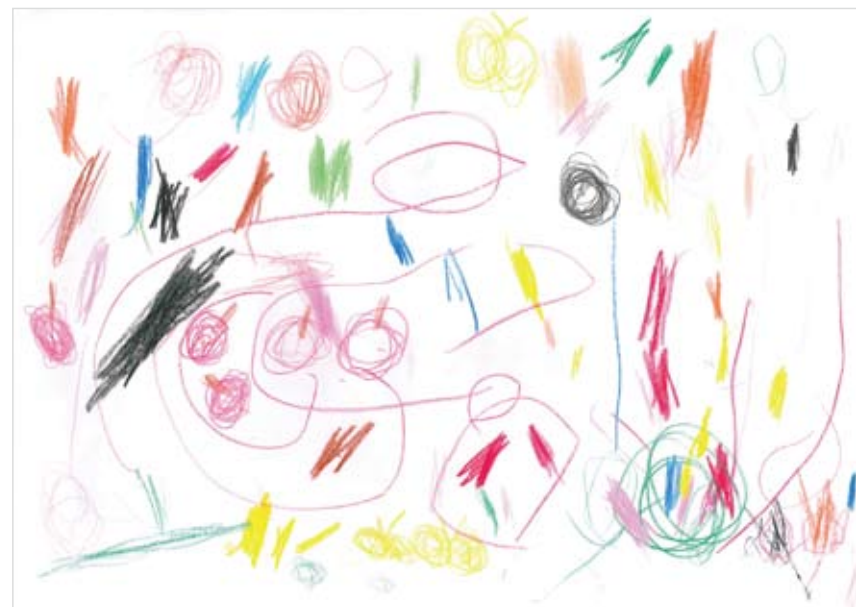
「動物があつまる
すてきなお庭」
佐藤 有菜 (8)
動物があつまるお庭をイメージして書きました。



「たのしいおにわ」
さとう かなた (6)
いいてんき みんなが ニコニコわらう たのしいおにわ



「おいしいお庭」
熊谷 悠杏 (5)
お庭は食べ物でできています。土はクッキー、池はブルーベリーのジュース。友達が集まってきたから、これからお花を摘んでお鍋で煮てジュース作り。まん中にいる私は 池にカメラを落としてしまったけど虹がきれいだからハッピーです。



「ちょうちょりんごと迷路」
高橋 七夕 (3)
お庭に道があり、空にはちょうちょが飛んでいて、道にはりんごが落ちていて、おいしそう。



「お花ちゃん」
浅瀬石 百華 (5)
楽しい気持ちで書きました。



「みんな なかよし」
いけだ はやと (5)
さかなつりもできる
おにわが いいな



「ハートのおはなのもり」
かなや ひな (6)
カラフルなおはなは、いいに
おいがするかなあとかんがえ
ながらかきました。



「どうぶつたちがいるおにわ」
鈴木 璃子 (6)
おにわにだいすきなどうぶつ
たちがいるとたのしいな



「お花だらけの庭」
阿保 杏奈 (5)
お花やトンボを思い出してつ
くりました。



さとう あゆむ (6)



「きょうだいほしいな、お庭
であそぼ」
丹野 穂乃香 (5)
一人っこのので、きょうだい
がほしいです。ブランコなど
公園のように遊べるお庭がほ
しい。花やみどりに囲まれて
夢をのせたふうせんを赤ちゃ
んに見せて遊びたいなあ



「恐竜と温泉に入れたらいい
なあ」
とよしま さくや (6)
恐竜くらい大きくなって、大
すきな温泉で一緒に遊びたい
と思いました。



「みどりいっぱいのおしろ」
くどう ころろ (5)
しょうらい、この絵のような
緑いっぱいのおしろに住みたい、
そして、ずっとずっとこんな
みどりの地球が続いていく
ようお願いを込めて書いた。



「楽しく遊ぶ動物達」
成田 光生 (5)



「遊園地のようなお庭」
阿部 梨乃 (6)
遊園地のようなお庭があったら、
毎日、お庭で遊べるなあ
と思って作りました。



「みんなでオニごっこ」
梅田 彪真 (5)
ひろ～いお庭で、大好きな動物
たちと鬼ごっこできたら楽しいな…



「家族の庭」
間山 真 (5)
家族みんなで庭で楽しく遊びたい



「こうなったらいいな…お家のお庭」
富田 愛来 (5)
お家のお庭がお花畑になればいいと思って書きました。



「ままとあそんだよ！」
まつやま がどう (5)
仕事ばかりでなかなかあそべないママと広いお庭で楽しくあそんだ。その中に大きな虹が出来てたよ。



「ゆめのお庭」
中山 ゆずき (5)
みんなとっしょに、なかよく遊びたいな。



「りらくまのおにわ」
佐藤 帆高 (5)
クマが楽しそうに、おだんご
を食べているところを、うれ
しい気持ちで描きました。



「たのしい たのしい音符の
庭」
にしや ひなの (5)
たのしいキモチと動物たちと
歌をうたっている



「遠足の思い出」
今 妃堯 (4)
みんなが喜ぶかなあと思っ
て、楽しい気持ちで書きました。



「にじ」
福井 将星 (4)
大好きなにじのお庭にしまし
た。



「お花畑とわたし」
古川 愛佳 (5)
お花畑で遊んだ時を思い出して描きました。



「にじのおはなばたけ」
かわぐち もみじ (5)
すきなおはなをいっぱいかきました。



「しぜんのおにわ」
あまない ゆみ (5)
しぜんにすごしてほしいから



「おはながパッとひかったよ」
のざわ みさ (4)
お庭のお花がお水をのんで、
パッと光り、明るくなった庭
にちょうちょ達があつまってきました。



「ポンポン百日草と虫たち」
せきや そらひ (4)
おじちゃんと百日草の種を
植えた事が、とても楽しかった
のを思い出し、大好きな虫
たちもいっぱい書きました。



「おはなおおきくなったなあ」
せいとう たいが (5)
おはながおおきくなって、お
かあちゃんがうれしいだろう
なあとおもってかきました。



「どうぶつもあそびにくるほ
くのおにわ」
類家 慎吾 (5)
ぼくのお庭は、お山の中に川
が流れる公園です。ぞうさん
がやってきてすべり台になっ
てくれました。うさぎさんと
くまさんも一緒に遊びます。



「木」
たつた たかおみ (5)
小さい木が大きくなっていく
のをイメージして書きました。



「ペットボトルの家」
山内 ゆうき (8)
こんな家にすんでみたい気持ち



「自分だけの秘密の庭」
清藤 百花 (8)
今年夏に亡くなった、ひいお
ばあちゃんを思い出しながら
書きました。



「大きな広いのはら」
佐藤 まりあ (8)
みんなであそべる、大きなひ
ろいのはらがあればいいなと
思っかきました。



「おやすみなさい ハムス
ター」
小川 芽依 (4)
ハムスターがお庭で しあわ
せそうに眠っているよ。ハム
スターが食べる種やきのこも
あるよ。



「ブランコとすべり台」
かわた さな (4)
みんなで楽しく遊ぶ気持ち



「りんごとおはな」
いしづか らん (3)
りんごがたくさんおいしそう



「木と私」
くどう るあん (4)
楽しそうに描いていました。



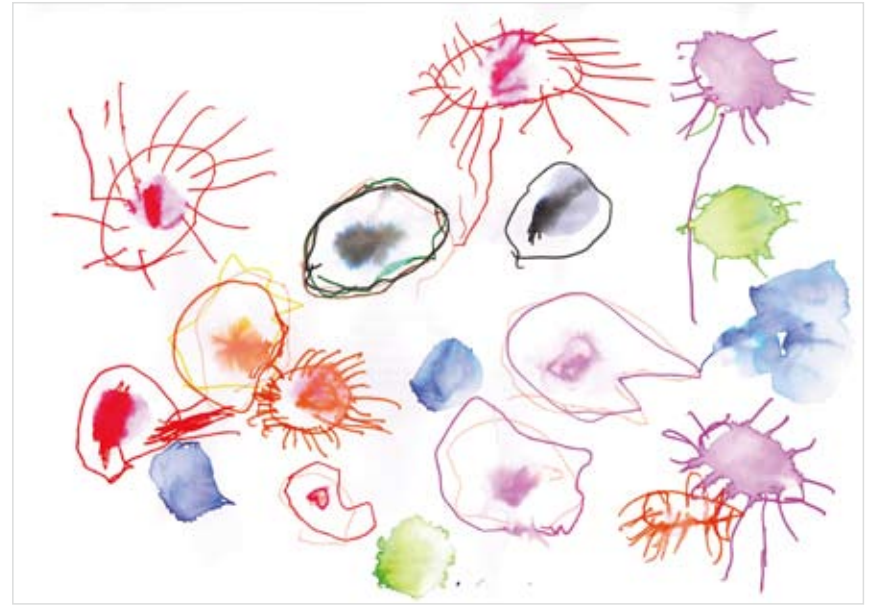
「くるまもおにわもピカピカ」
じん ゆうと (4)
「大好きな車がいっぱいある
お庭がいい!」と言って書き
はじめていました。



「とっとはやとママと木と木と木と…」
横瀬 颯人 (4)
おでかけしたいと思って…



「天気の良い日のお庭」
富田 響希 (3)
天気の良い日のお庭を書きました。



「空に浮かぶお花」
木村 晟 (4)
シャボン玉で遊んだ後に描いたので、シャボン玉のように空中を好きな色の花が咲いているときれいだと言いながら描いていました。



「庭と花火」
福井 翔太 (3)
キレイなお庭がいいな



「楽しいお庭」
柳本 心菜 (3)
植物や動物がいるお庭で、たくさん遊びたいという気持ちで書きました。



佐藤 隼人 (5)



坂本 奏和 (5)



「家族」
小鹿 瑞姫 (4)
楽しい家族の様子を書きました。



「みんなのお庭」
盛 桃子
パパとママ、りんごのあるお庭で遊んでいるところを描きました。



「おもいっきりあそべるおにわ」
ごのへ しんのすけ (6)
だいすきなおねえちゃんやおともだちといっばいあそびたいな～というきもち



「わたしのすてきなすてきなおにわ」
五戸 茉莉 (8)
わたしの家のにわも、こんなにすてきになるといいなあというきもち



「ピクニック」
齋藤 あおい (4)
広い広場に家族でピクニックへ行き、大空の下で手をつなぐ様子。楽しそうな笑顔が印象的です。



「どうぶつたちの花ばたけ」
小泉 悠 (6)
じぶんでも、いろんな花をそ
だてたい。



「楽しいおにわ」
奈良 さきの (8)
かわいいおにわができるか
なあと思ながらつくりまし
た。うちのペットも楽しくあ
そべたらいと思います。



「きれいな たのしい おに
わ」
本間 創伊 (6)
朝と夜と雪の日は、一度に全
部たのしめるお庭があったら
いいな！という気持ちで作
りました。



「やさしい人食い花と遊ぼう」
白藤 大吉 (12)
一度、夢でこの作品を見て、
夢が本当だったらいいのにな
と思ったから



「おにわのパーティー」
白藤 詩子 (8)
みんなでたのしいパーティー
をしたから書きました。に
じのおうちで、にじをいつ
も見れます。



「鳥がいっぱい夢の庭」
福富 葉月 (小2)
雲の上に池があったり、家の
庭にふくろうが住んでいたり、
きれいな鳥がやって来る庭が
いいなあ、と思って描きまし
た。



「ゆめのすべり台」
石岡 和紗 (10)
本当にこんなお庭があつた
ら、幸せだなと思いました。



「楽しいにわ」
丸山 千陽 (9)
鳥がいたり、こびとがいたり、
木のベッドがあつたり、楽し
いイメージを思いうかべて書
きました。



「花いっぱいいいにおい」
中川 裕斗 (8)
おくらのスタンプをつくって、
さくらの花びらにしたところ
を工夫しました。三つ葉のク
ローバーの中に四つ葉のク
ローバーも5つ入れました。



「わたしのおにわ」
やまだて たまこ (5)
おにわにブランコがあったら
いいなあとおもってつくりま
した。たまこがあそんでいる
とリスさんもねこさんもこ
りさんもおともだちもみんな
あつまってくるすてきなおに
わだよ。



「おかしなお庭」
山館 美智子 (9)
おかしをそだてて、いつでも
おかしをたべれるおにわがあ
ればいいなと思っておかし
のお庭にしました。おかし
のほかにも紅茶やスプーンも
でできます。おかしの家から
でてくるハートはおかしの
たねです!!



「広いお庭」
新谷 南法吏 (4)
ドキドキしながら書いた。



「不思議なお庭」
新谷 史輝太 (7)
きれいなお庭があったらいいなと楽しい気持ちで書いた。



「木やみどりや花がいっぱいの森」
里村 駿秀 (8)
いっしょうけんめい作った。おうちにクワガタやカブト虫がいればいいと思った。



「お庭の木の上でかくれんぼしたいな」
宮本 彩菜 (3)
冬で今は家の中でしかかくれんぼができないので、暖かくなったら、お庭でかくれんぼをしたいです。大きくなったら木に登って大好きなかくれんぼをしてみたいです。



「いろんな動物と虫達の庭のダンサーズ」
倉内 ひかり (6)
私と家族が動物や虫たちと自由に庭で踊っている楽しい気持ち。お花も木も雲も虫も人間のようにぎっと心をもってるんだ！



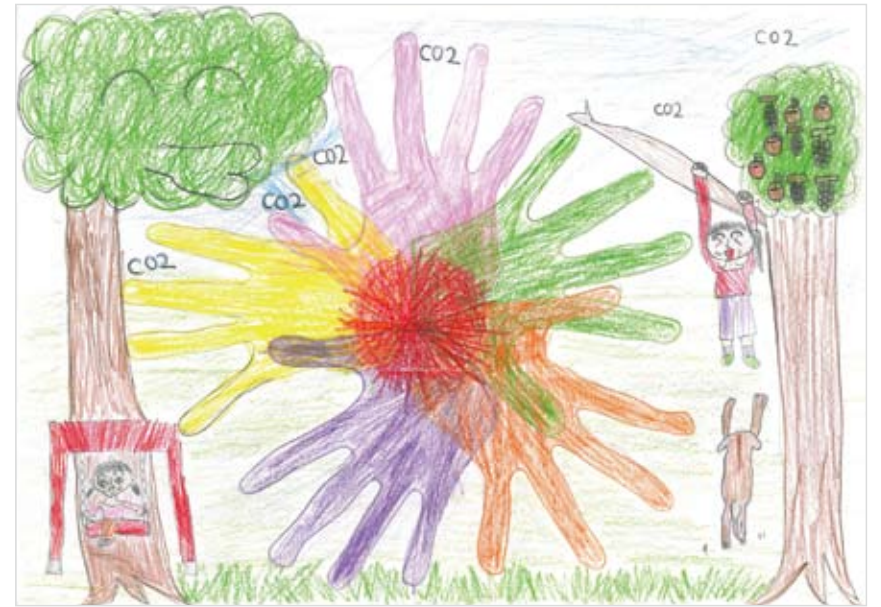
「かぞくのゆめのひろば」
 くらうち はる菜 (8)
 家族の好きな食物やかわいい
 虫、やってみたい事を考え、
 楽しい気持ちでかきました。



「いろいろなお花の庭」
 黒滝 翠 (9)
 かわいい花がたくさんさいた
 広い庭にいると楽しい気持ち
 になります。おうちの屋根に
 は太陽光発電つきでecoです。



「わたしの庭」
 蝦名 明日香 (11)
 みんなでのびのびできる庭



「CO2 へらそう大作戦」
 成田 柊菜 (8)
 自分の手がたて花をつくりま
 した。この花がもっとも
 大きくなるように、木にCO2
 をいっぱいすってもらおう。りん
 ごとぶどうがなる木、木の
 ぼりしてもおこられない、犬
 と遊んで、好きなことがいっ
 ぱいできる庭。この庭でいっ
 ぱい遊んで大きくなるぞ！！



三上 夏帆 (6)
木のブランコあったら たの
しいな。



「おべんとうのじかん」
平澤 香澄 (5)
たのしいきもち。ペットをか
いにいったあとに、おにわで
おべんとうをたべた。



「くもの上 楽しいな！」
平澤 葵 (8)
くものおにわをかいたり え
のぐとかでぬったりして と
てもおもしろかったし、また
やりたいです。



「みんなの森」
三浦 結月 (7)
たのしいきもち。



「楽しい野菜のあるお庭」
山本 望月 (11)
レタスの岩、人参のすべり台、
きのこのトランポリン、ブロッ
コリーの木、なすのいす、ト
マトの倉庫、アスパラガスの
竹馬をお庭全体の色も考えて、
かきました。



「大きな木のある庭」
石岡 奏 (6)
楽しい気持ち



「さくらのお庭 (上から見た)」
石岡 夢 (9)
こんなお庭はどうかぁ～と
いう気持ちでつくった。ふん
すいがあったらいいなぁ～と
思った。



「私とママのお庭」
成田 穂花 (4)

みんな、ありがとう！

